

< 第 1 号議案 >

1-1 令和6年度特定非営利活動法人まちづくり津島事業報告

1 NPO法人まちづくり津島の目的

- (1) NPO法人まちづくり津島は、まちづくりに関する調査研究、政策提言、相談や助言、研修、知識の普及や情報発信、人材交流及びネットワーク促進事業及び指定管理者事業を市民、行政、企業の協働のもとに行う。
- (2) 市民主体のまちづくりの推進役となる。
- (3) 海部津島地域の豊かな暮らしの実現と中心市街地の活力の再生に寄与する。

2 指定管理業務「図書館」事業報告

令和6年度はコロナ禍以前同様の事業を開催した。図書館未利用者へのPRや図書・地域資料などの紹介を目的とした、子育て支援、歴史文化を学ぶ講座、地元出身の芸術家の文化講演会等各種イベントを実施した。関係機関や住民と連携し、地域の魅力を掘り起こす活動も展開した。

2-1 津島市立図書館

- (1) 医療機関や警察、近隣の図書館、ボランティア団体、地元のアーティストなどとの連携による情報発信や、外国人、小中学校を対象とした情報発信の充実。
- (2) 障害の有無による情報格差是正への取り組みの実施。
- (3) 講座、おはなし会、展示、電子図書館体験会、職員研修、各種イベント等の実施。

2-2 愛西市中央図書館

- (1) いつでも、誰でも、気軽に訪れ利用しやすい図書館を目指した。
 - ア、移動図書館車「めぐりん」の巡回（八開地区コミュニティセンター）の充実。
立田地区巡回の実施（秋季から）。
 - イ、子どもの読書奨励事業の充実、「えいごのおはなし会」の新規実施。
夏休み「朝活」図書館開放の実施。
- (2) 地域情報の拠点として、図書館職員による自主企画事業の開催やパネル展示を充実させた。講演会や講座等を実施。

3 まちづくり事業報告

- (1) 「NPO法人まちづくり津島」の特質である歴史文化を活かした「まちづくり」事業等を行った。
- (2) 指定管理者「図書館」を拠点とした「まちづくり」事業を勘案した。
- (3) 津島の「まつり」の集客力を高める事業を行った。
- (4) まちづくり事業を津島商工会議所、観光協会などの組織・団体と協働して実行した。
- (5) 市の夢まちづくり補助金を活用し、文化伝承を目的とした尾張津島秋まつりのお囃子発表会や講演を行った。

1-2-1 令和6年度 津島市立図書館事業実施報告

(1) 令和6年度 図書館利用状況〈令和6年4月～令和7年3月〉

	開館日数	入館者数	1日平均 入館者数	貸出者数	貸出冊・点数	1日平均 貸出冊・点数
	日	人	人	人	冊・点	冊・点
津島市立図書館	334 (334)	164,039 (165,341)	491 (495)	59,591 (60,119)	287,176 (302,028)	859.8 (904.3)
神守分室 (生涯学習センター)	294 (290)	6,824 (7,803)	23 (27)	5,077 (5,391)	22,271 (24,892)	75.8 (85.8)
神島田公民館分室	314 (319)	1,930 (1,788)	6 (6)	1,066 (965)	3,580 (2,986)	11.4 (9.4)
計	—	172,793 (174,932)	—	65,734 (66,475)	313,027 (329,906)	—

() 内数字は前年度

(2) 講座・自主企画事業

講座・事業名	講師	日程・内容	参加人数
シリーズ 津島の歴史文化講座	黒田剛司氏 天王文化塾塾頭	5/11、6/8、7/13、8/10、 9/14、10/12、11/9、12/7、 1/11、2/8	312人
古文書講座(中級編)	黒田剛司氏 天王文化塾塾頭	5/26、6/23、7/21、9/1、 9/22、10/27、11/10、12/22、 1/26、2/23、3/23	142人
古文書講座(初級編)	加賀昭一氏 古文書解読検定師範 生涯学習(古文書)2級 インストラクター	5/12、6/9、7/14、8/11、 9/8、10/13、11/3、12/8、 1/12、2/9、3/9	191人
古典文学講座	蔭山誠一氏 (公財)愛知県埋蔵文 化財センター	4/27、5/25、6/22、7/20、 8/24、9/28、10/26、11/23、 12/28、1/25、2/22、3/22	154人
心をつなぐ音楽あそび	天野敦子氏 こども音楽舎	5/26	9人
夏のお楽しみ工作会	図書館職員	8/4	25人
本のリサイクル	図書館職員	6/8～6/14、1/29～2/19	—

(3) おはなし会等の行事

行 事 名	講 師	日 程 ・ 内 容	参加人数
春の子ども読書週間	読み聞かせボランティア 図書館職員	4/21、4/27、4/28、5/2、 5/4、5/12、5/18、5/19	110人
秋の読書週間	読み聞かせボランティア 図書館職員	10/19、10/20、10/26、 10/27、11/2、11/7、11/9	132人
おはなし会	図書館職員	毎月第2・4土曜日 ※毎月第1土曜日は「まろんmama」	214人
ざっくざくのおはなし会 (ストーリーテリング)	ざっくざく	4・10・12・2月の第3日曜日	8人
朗読会	朗読グループ空缶	8/4	53人
おはなしにこにこ	おはなしにこにこ	毎月第1木曜日	55人
神守のおはなしにこにこ	おはなしにこにこ	毎月第2金曜日	5人
神守のおはなし会	図書館職員	毎月第2日曜日	13人
英語のおはなし会	アップル♪バナナ	毎月第3土曜日	146人
図書館の折り紙教室	図書館職員	毎月第2・4土曜日	146人
神守の折り紙教室	図書館職員	毎月第2日曜日	66人
たなばた会	図書館職員	7/6	32人
真夏のこわ〜いおはなし会	図書館職員	7/13	63人

クリスマス会	図書館職員	12/14	38人
作って飾ろう！お月見灯笼	図書館職員	9/23	26人
大人のための上映会	図書館職員	8/18	19人
春の上映会	図書館職員	3/30	40人

(4) 見学・体験・研修

ア 見学 ・ 体験

行事名	日程・内容	参加人数
津島高校生図書館ボランティア	4/19、5/11、5/21、6/8、6/14、7/6、9/20、10/12、10/18、11/8、11/9、12/13、12/14、1/17、2/21、2/22、3/8、3/11	49人
唐臼こども園園外保育	5/31	22人
神島田こども園園外保育	6/12、6/19、6/20、10/30、10/31、11/1	147人
津島市立南小学校社会見学	6/13	64人
一日図書館員	8/1、8/2、8/5、8/6、8/7	10人
津島市立天王中学校職場体験	10/23、10/24、10/25	3人

イ 職員研修

行事名	日程・内容	参加人数
令和6年度 図書館協力担当者新任研修会	5/23	1人
電子図書館サミットin中部	6/26	1人
読みたいにこたえる図書館・学校図書館 ～ニーズが高まる読書バリアフリー、はじめの一步～	6/29	1人
令和6年度 愛知県公立図書館長協議会 第1階研修会	6/7 「地域のハブとなる図書館を目指して」	1人
令和6年度 愛知図書館協会 児童サービス研修 [拡大講座]	6/27 「子どもの本の現在 (いま)」	1人

令和6年度 尾張部公共図書館連絡協議会 第2回定例会	7/5 「小牧・長久手の戦いと岩崎城」	1人
令和6年度 愛知県図書館協会レファレンスサービス研修 [拡大講座]	7/25	1人
令和6年度 愛知県公立図書館長協議会 第2回定例会	10/18 「2つの『岡崎市史』と図書館」	1人
音読講座「庄野アナと音読しよう！」	11/4	1人
令和6年度 尾張部公共図書館連絡協議会 第4回定例会	11/8 「生成AIと図書館を取り巻く現状」	1人
津島市立図書館職員研修 読みたいに応える図書館・学校図書館 ～ニーズが高まる読書バリアフリー、はじめの一步～	11/21	25人
令和6年度 愛知県図書館協会 危機管理研修	1/23	1人
令和6年度 尾張部公共図書館連絡協議会 第6回定例会	2/7 「中津川市立図書館視察研修」	1人
令和6年度 愛知県公共図書館長協議会 第4回研修会	2/7 「災害と図書館」	1人
第37回愛知県建築物環境衛生管理研究集会	2/13	1人
令和6年度 愛知県図書館協会IT研修	3/6、3/7 「図書館職員のためのPython等による統計・予測分析入門」	1人

(5)その他の主な報告事項：津島市立図書館

- 4月27日、国立がん研究センター、津島市民病院、海南病院との協働による「がん情報コーナー」「地域のがん情報コーナー」を設置
- 4月27日、津島警察署との協働による「防犯啓発コーナー」を設置
- 4月27日、図書館協力団体との協働による入口展示「TSUSHIMA写真倶楽部津島の風景」展を開催
- 6月23日、入口展示「尾張津島天王祭ーさまざまな行事・儀式・神事ー」を実施
- 7月24日、メインカウンター、児童カウンター、生涯学習センター分室カウンターに知的障害者、自閉症、聴覚障害者、外国人等のコミュニケーション支援を目的とした「コミュにケーションボード」を設置
- 8月28日、つしまオレンジサポーターの会、津島高齢介護課との協働により、認知症コーナーを設置（常設）
- 8月28日、入口展示スペースにて「尾張津島秋まつり～山車祭と石採祭の共演～」を実施
- 9月25日、児童室・一般室の書架案内図を作成し、玄関ホール及びカウンターに設置
- 9月25日、入口展示スペースにて「お月見灯籠展」を実施
- 10月23日、入口展示スペースにて「尾張津島秋まつり～今年の山車祭と石採祭」を実施
- 11月2、4日、小集会室にて、電子図書館体験会を実施
- 11月21日、専修大学文学部教授の野口武悟氏をお迎えして、職員研修「読みたいに応える図書館・学校図書館～ニーズが高まる読書バリアフリー、はじめの一步～」を実施。津島市立図書館点訳ボランティア「点読虫」と合同研修
- 11月23日、津島市出身の藤原更氏の展覧会を実施
展示スペースA～Cに11作品、吹き抜けモール1作品、地下駐車場階段1作品を展示
- 12月1日、津島市出身の現代美術家 藤原更氏をお迎えして「藤原更トークイベント」を開催
60人が参加
- 12月14日、市立図書館にて開催中の「藤原更展覧会 in津島市立図書館」の紹介と藤原更氏のインタビューが中日新聞に掲載。
- 1月29日、入口展示スペースにて「TSUSHIMA写真倶楽部 津島の風景vol.2」を実施
- 2月1日、つしまおやこワクワク体験活動フェスティバルに「津島市立図書館 出張！電子図書館体験会としてブース出展
- 2月27日、令和6年度図書館協議会開催
- 3月8日～16日、令和6年度図書館アンケートを実施
- 3月26日～5月26日、入口展示スペースにて、津島市立図書館・江南図書館協働企画「藤まつり展」を実施

1-2-2 令和6年度 愛西市中央図書館事業実施報告

(1) 令和6年度 図書館利用状況〈令和6年4月～令和7年3月〉

	開館日数	入館者数	1日平均 入館者数	貸出者数	貸出冊・点数	1日平均 貸出冊・点数
愛西市中央図書館	日 284 (286)	人 66,296 (58,981)	人 233.4 (206.2)	人 35,252 (32,029)	冊・点 160,580 (156,504)	冊・点 565.4 (547.2)
愛西市佐織図書館	276 (281)	※	※	9,674 (10,373)	40,958 (46,107)	148.3 (164.0)
移動図書館	22* (25*)	44 (85)	2 (3.4)	44 (85)	114 (265)	5.2 (10.6)
計	日 —	人 —	人 —	人 (42,487)	冊・点 (202,876)	冊・点 —

() 内数字は前年度 ※佐織図書館の入館者数は集計しておらず不明

*R4.10.28 システム更新による臨時休館のため巡回中止、R6.8.31台風10号に関する早期注意情報発表のため巡回中止、R7.2.8大雪警報発令のため中止

(2) 講座・自主企画事業

講座・事業名	講師	日程・内容	参加人数
ボールペン画講座	吉田 栄介氏	4/10、4/24、5/8、 5/22、6/12、6/26、11/13、11/27、12/11、12/25、 1/8、1/22、2/12、2/26、3/12、3/26 ボールペンだけで描く講座	200人
季節を楽しむ俳句短歌教室	相原 利沙氏	4/28、6/23、8/25、10/27、12/22、2/23 初心者向けの俳句・短歌教室	71人
マネー講座 「おかねの「い・ろ・は」」	奥村 光将氏 (ファイナンシャル プランナー)	5/26 お金についての基本講座	31人
歴史・文化講座 講演会 「なるほど ざ あいさい」①	石田 泰弘氏	6/2 市の名所・旧跡を紹介する講座 (佐屋地区)	35人
お月見とうろう工作会	尾張津島お月見 灯路実行委員会 図書館職員	9/7 尾張津島お月見灯路 に飾るとうろう作り	20人
本のカバーかけ講習会	図書館職員	9/12 佐屋小ブックママクラブ依頼による、本に ラミネートカバーをかける講習会	4人
歴史・文化講座 講演会 「なるほど ざ あいさい」②	石田 泰弘氏	9/14 市の名所・旧跡を紹介する講座 (立田地区)	35人

図書館まつり	図書館職員 ほか	11/4・5 リサイクル本配布、作品展、 おはなし会、工作会など	中央：1,433人 佐織：227人
秋の読書週間企画	-	10/22～31 図書館スタッフ・ 利用者のおすすめ本紹介	中央：191人 佐織：68人
歴史・文化講座 講演会 「なるほど ざ あいさい」③	石田 泰弘氏	11/23 市の名所・旧跡を紹介する講座 (八開地区)	36人
新春シネマin図書館	-	1/4 大人対象DVD上映会	50人
本の福袋貸出	-	1/5～ 大人・子どもの福袋貸出	中央：70人 佐織：30人
図書館deぶっくみくじ	-	2/14～開運本の貸出 2/22終了	50人
歴史文化講座 「なるほどざあいさい④」	石田 泰弘氏	2/15 市の名所・旧跡を紹介する講座 (佐織地区)	45人
シニア世代のスマホ教室	ソフトバン ク認定講師	2/21 初心者向けのスマホ教室	15人
リサイクル本配布会	-	3/7 除籍になった資料・ 受入出来なかった資料の配布	35人

(3) おはなし会等の行事

行 事 名	講 師	日 程・内 容	参加人数
とんがりぼうし おはなし会	ボランティアグループ 『とんがりぼうし』	毎月第2金・土曜日 4/12、4/13、5/10、5/11、6/14、 6/15、7/12、7/13、8/9、8/10、 9/13、9/14、12/13、12/14、 1/10※雪のため中止、1/11、 2/14、2/15、3/14、3/15	107人
さおりブックキャットクラブ おはなし会	図書館スタッフ	毎月第2日曜日 4/14、5/12、6/9、7/14、 8/11、11/10、12/4、2/9※裸 祭りのため会場を中央に変更	97人
こども読書週間記念イベント	図書館スタッフ	4/24～5/5 ①本のゆうびんやさん②なにが出る かな?③工作キットで遊ぼう④おす すめ作家紹介	中央 432人 佐織 165人
えいごのおはなし会	ボランティアグループ 『アップル♪バナナ』	5/25、8/24、2/22 英語に親しむおはなし会	72人
工作会 あじさいバッグをつくろう!	図書館スタッフ	6/16 読み聞かせと工作	10組17人 (こども11人 大人6人)
たなばた会	ボランティアグループ 『とんがりぼうし』	7/7 七夕の読み聞かせと工作	20
朝活しよう	図書館職員	7/23～26 開館前の2時間、こどもたち に学習の場を提供	51人
夏休みこども映画会	-	8/7、8/14、8/21、8/28 子供向けDVD上映会	71人
クリスマス会	朗読・ギター演奏グループ こどものとなり	12/15 朗読とギター演奏による クリスマス会	58人

(4) 見学・体験・研修

ア 見学 ・ 体験

行 事 名	日 程 ・ 内 容	参加人数
弥富北中学校 職場体験	5/28～5/30	2人
北河田小学校 佐織図書館見学	6/28	44人
高校生インターンシップ (佐屋高校)	7/23～7/26	4人
高校生インターンシップ (大成高校)	7/30～7/31	2人
夏休みこども1日図書館員	8/20～8/23 小学3年生～6年生児童の職場体験	8人
佐屋小学校2年生 まち探検	11/1	8人
佐屋中学校職場体験	11/7～9	3人
立田中学校職場体験	11/12～13	2人
永和中学校職場体験	11/19～21	2人
佐織中学校職場体験	11/26～28	2人

イ 職員研修

行 事 名	日 程 ・ 内 容	参加人数
愛知県公立図書館長協議会令和6年度第1回定例会 (愛知県図書館)	4/17 令和5年度報告・令和6年度 の予定について	1人
令和6年度愛知図書館協会定期総会 (愛知県図書館)	5/15 令和5年度事業報告・令和6 年度事業計画について	1人
令和6年度第1回尾張部公共図書館連絡協議会 館(室)長会(清須市春日公民館)	5/17 令和5年度報告・令和6年度 の予定について	1人
令和6年度図書館協力担当者新任研修会 (愛知県図書館)	5/23 協力貸出業務について	1人
海部地区公共図書館等連絡協議会第1回世話人会 (愛西市中央図書館)	6/5 令和6年度の予定について	1人

令和6年度愛知図書館協会児童サービス研修 第1回 (愛知県図書館)	6/27 「オリエンテーション」 「児童サービスとは」 拡大講座「子どもの本の現在 (いま)」	1人
尾張部公共図書館連絡協議会第2回定例会 (日進市立図書館)	7/5 講演：地域の歴史に触れる「岩 崎城の闘い」	1人
令和6年度愛知図書館協会児童サービス研修 第2回 (愛知県図書館)	7/12 知識の本の選書とレファレン ス、絵本について、絵本の読み 聞かせ、ブックトーク	1人
NPO法人まちづくり津島講演会 (津島市立図書館)	8/20「図書館の現状につい て」園田俊介氏講演	1人
海部地区公共図書館等連絡協議会第1回例会 (中央図書 館)	9/4 各館の現状・質問	1人
令和6年度愛知図書館協会児童サービス研修 第3回 (愛知県図書館)	9/13 小さい子のおはなし会とわらべ うた、紙芝居について、ストー リーテリング	1人
第3回尾張部公共図書館連絡協議会館(室)長会 (瀬戸市文化センター)	9/20 規約への文書管理条項追加につ いて、令和7年度視察研修先につ いて、令和6年度視察研修につ いて	1人
令和6年度愛知図書館協会児童サービス研修 第4回 (鶴舞中央図書館)	10/31 おはなし会をやってみよう (お はなし会プログラムの作成と実 演)、幼年文学から児童文学へ の橋渡し、反省会	1人
海部地区公共図書館等連絡協議会第2回世話人会 (愛西市中央図書館)	11/6 第2回例会について	1人
東海北陸地区図書館地区別研修 (オンライン参加)	12/4 事例発表「愛荘町立図書館の地 域資料サービス」	1人
東海北陸地区公共図書館研究集会 (動画配信・司書)	1/12 基調講演：「多様な声を包摂 する図書館」、事例報告「多 文化共生をめざしたコーナーブ くり」	1人

<p>危機管理研修（愛知県図書館・司書）</p>	<p>1/23 講義・ワークショップ 「被災地の図書館から学ぶ 図書館の防災対策と図書館の 役割」</p>	<p>1人</p>
<p>海部地区公共図書館等連絡協議会第2回定例会（江南市立図書館）</p>	<p>2/5 視察・研修会</p>	<p>1人</p>
<p>尾張部公共図書館連絡協議会第6回定例会（中津川市立図書館）</p>	<p>2/7 視察・研修会</p>	<p>1人</p>
<p>令和6年度愛西市子ども読書活動推進計画（第三次）策定委員会専門部会（中央図書館）</p>	<p>2/14 愛西市子ども読書活動推進計画 の進捗管理について</p>	<p>1人</p>
<p>令和6年度図書館協力担当者会議（愛知県図書館）</p>	<p>2/27 図書館協力についての連絡、 調整及び意見交換</p>	<p>1人</p>

(5) 館内展示

中央図書館

展 示 名	内 容	展示期間
チェックリスト付きの本	健康、教養、語学など、様々な分野の本の中で、チェックリストが付いている本を紹介	3/15～4/11
世界の料理	世界の料理のレシピ本などの紹介	4/12～5/9
修繕の極意	身近なものの修理の仕方についての特集	5/10～6/13
ハラスメントを考える	パワハラ、モラハラ…、そして昨今社会問題となっているカスハラについて考える	6/14～7/11
お札に描かれた人物	新紙幣発行で話題となっている、紙幣に描かれた人物についての本を特集	7/12～8/8
戦争と平和	戦争と平和について考える 「風船爆弾」の新聞記事と関連本も展示	8/9～8/31
防災特集	地震、台風などの災害に備えるために 役立つ本の特集	9/1～10/6
中川李枝子さん	10/14に亡くなられた児童文学者 中川李枝子さんの作品展示	10/22～ 11/4
耳で楽しむ読書	朗読CDの展示	10/22～ 11/13
ノーベル文学賞受賞作家作品	ノーベル文学賞を受賞した作家の作品展示	11/14～ 12/12
誰か借りてください	2023年度受け入れ、貸出回数0回の本の展示	12/13～1/9
ムーミン生誕80周年	ムーミン生誕80周年を記念した特集	1/10～2/20
使いこなせていますか？スマホ	使い方から活用法まで、 初心者向けのスマホの本の特集	2/21～4/9

佐織図書館

栗林良吏投手 通算100セーブパネル展	栗林良吏投手(愛西市出身)の史上36人目通算100セーブ記録達成の新聞記事をパネル展示	6/1～6/30
怖い話	ホラー・怪談・心霊・妖怪…など 暑い夏にヒヤッと涼しくなる本の特集	8/1～8/31
横井庄一	太平洋戦争にて残留日本兵となった 佐織村出身、横井庄一さんの特集	9/1～9/21
今年の追悼	今年亡くなった方々の特集	12/1～12/27

1-3 令和6年度 まちづくり事業報告

NO	事業項目	期間	区分	主担当	NPO支出	備考
1	2024年 尾張津島秋まつり 山車蔵スタンプラリー	4月28日	(3)	田中・黒田	250 千円	津島山車保存会と NPOの共催
	目的：尾張津島秋まつりを認識していただき、後継者不足の祭文化の継承を目的とする ①4月28日(日)に尾張津島秋まつり山車蔵スタンプラリーを開催（参加325名） 未来を担う小学生をターゲットにし、8小学校全児童にスタンプ台紙を配布して、市内4か所の山車蔵を巡るラリーを開催、参加特典として特製クリアファイルを進呈 ②津島神社には山車2輦を展示、運行した					
2	第12回 夏六百年 観る 聞く 知る 天王祭	7月27日	(1)	石原・田中 鈴木	200 千円	尾張津島天王祭 おもてなし実行委員会
	目的：尾張津島天王祭観光客へのおもてなしイベントの実施 ①特設舞台でのパフォーマンスに10団体約200名出演（6,000名来場） ②ガイボラの案内による街並み散策「天王祭見どころ紹介」（8名参加） ③「ちょこっと天王祭展」を旧いちい信金天王通り支店にて開催（約850名来場） ④津島神社に献灯提灯、行灯を40基点灯 ⑤ポナンザパーキングにてプロジェクター投影とクローバーTVのLIVE放送 ⑥おもてなし市場（フリーマーケット）は計42店舗（プレミアム商品券258枚）販売					
3	尾張津島秋まつり 津島の山車 第3回お囃子演奏会	8月25日	(3)	田中、黒田	110 千円	津島山車保存会と NPOの共催
	目的：お囃子の継承を確実なものにして、10月の秋まつりに臨むことを目的とする ①開催会場：津島市文化会館小ホール 午後1時開演（3山車出演、300名入場） お囃子演奏の前に黒田剛司氏による「津島の山車祭は、なぜはじまったのか？」と題した講演会を開催 ②冊子『津島秋まつり ー山車祭と石採祭ー』を入場者に進呈 ③津島市教育委員会の後援のほか、津島市「つしま夢まちづくり」提案事業として市費補助金50,000円の交付を受けた					
4	第6回 尾張津島お月見灯路	10月25 ～27日	(1)	余郷、青木、伊藤 (博)、川口、澤村	300 千円	尾張津島お月見灯路 実行委員会
	目的：10月の賑わい創出 「秋まつり」10月5・6日＆「お月見灯路」10月25～27日 ①「お月見灯路」：夜の小路に灯籠を並べ、各種イベントで町の新しい魅力を創出 ②事前に津島市立図書館にて工作会と手作り灯籠展示、愛西市中央図書館にて工作会と参加者の灯籠展示、西小学校や幼稚園でも灯籠の工作会を実施（約250基） ③こどもスタンプラリーを開催し親子連れ等約3,000名が各寺院を参拝 ④10月26日(土)、津島神社境内にて清林館高校生制作のプロジェクションマッピングと演劇部、太鼓部70名のステージを発表（観客約300名） ⑤10月27日(日)、狐の嫁入り道中行列（観覧500名）をYouTubeでLIVE配信し、リアルタイムで津島神社社務所壁面に映像投影を行った。楼門では嫁入り菓子（あかだくつわ）を配布 ⑥10月26日(土)～27日(日)、渡邊家住宅にて呈茶会を開催（予約参加全5回38名）、イサムノグチのAKARI展示、歴史ある嫁入り道具の特別展示を実施					
5	図書館を知る勉強会	8月20日 11月28日	(1)	田中、服部、 小倉	10 千円	津島市立図書館 愛西市中央図書館
	目的：NPO法人まちづくり津島の理事が図書館について学び今後のビジョンを考える ①8月20日(火)、園田俊介津島市立図書館元館長の「全国の図書館の現状」と題した講演を開催 理事のほか、おもてなしコンシェルジュのメンバーも加わって講演を傾聴した ②11月28日(木)、理事会終了後には服部文彦津島市立図書館長と小倉美由紀愛西市中央図書館長が業務内容等について現状報告会を行った					
6	津島・愛西 図書館を拠点とした 歴史文化事業の展開	4月～ 3月	(2)	田中、服部、 小倉	281 千円	津島市立図書館 愛西市中央図書館
	指定管理者「まちづくり津島」の特質を生かした事業を随時展開する ①海部津島の歴史文化への住民理解を深める講座として、津島市立図書館にて『津島の歴史文化講座』及び『古文書講座』を開催（講師：黒田剛司天王文化塾）、新たに蔭山誠一氏の『古典文学講座「万葉集を詠む」』を開始 愛西市中央図書館にて吉田栄介氏のボールペン画講座と、相原利沙氏の俳句教室を実施 ②業務の効率化をはかるため、愛西市中央図書館に新しいパソコンを購入					
合 計					1,151 千円	

※(1)まちづくり調査研究事業 (2)まちづくり支援事業 (3)イベント企画・実行請負事業

1-3-1 尾張津島秋祭り 山車蔵スタンプラリー事業報告

主 催 : 津島山車保存会
共 催 : NPO 法人まちづくり津島 津島市観光協会 津島商工会議所
後 援 : 津島市教育委員会

日 時 : 2024年4月28日(日) 9:00~15:00
会 場 : 市内4山車蔵(池之堂・麩屋町・布屋町・馬場町)、津島神社
参加人数 : 325名 参加特典:特製クリアファイル
NPO 法人まちづくり津島拠出金 : 300千円(内本事業250千円)

事業目的

衰退の一途をたどる、尾張津島秋まつりを改めて津島市が誇る祭文化として認識していただき、後継者不足となっている祭文化の継承を目的として、本事業を開催し、祭り従事者の意識向上だけでなく、広く市民の皆様への認知度を高め、津島市内外へと発信する。

内容

- ・市内4か所の山車蔵を巡るスタンプラリー。
- ・津島神社への山車展示運行(2輛)

事業成果と今後の展開

当日は天候にも恵まれ、非常に多くの皆様に本事業にご参加いただきました。今回は津島駅から津島神社までの天王通り沿いの山車蔵を4つ選定することで、比較的簡単なルートでスタンプラリーに参加することが出来るように企画いたしました。

今回の事業のメインターゲットは尾張津島秋まつりの未来を担う世代である市内の小学生としたため、市内8小学校の全児童にスタンプ台紙を配布し、祭文化に興味のある小学生の掘り起こしを図りました。各種媒体による事前告知を行わなかったにも関わらず、合計325名の方にご参加いただきました。参加者は親子連れのグループが多く、親子で祭文化に触れ、より身近に山車祭を感じていただき、参加者の中には「実際にお祭りに参加してみたい」という声も頂戴いたしました。

次年度以降は同時期に開催されるまち歩き事業(寺巡り等)と連携する形で開催し、参加人数の向上を図り、より多くの世代の方にも参加を促進することで、広く山車祭文化に触れていただける環境を創出してまいります。

スタンプ台紙

尾張津島秋まつり
山車蔵
スタンプラリー

開催日 4/28

池之堂 熱屋町 布屋町 馬場町 津島神社

津島 秋 祭

津島の山車蔵を巡って、スレゼントをもらっちゃおう！

山車蔵スタンプラリーMAP

参加ルール
★の場所にある山車蔵をめくって、スタンプを押してもらおう！
さいごに津島神社で、限定グッズとお菓子をもらおう！

津島神社
津島神社境内に設置

この日は山車蔵スタンプラリー開催を記念して
いくつがの山車がぎちに飾り出しています
津島のまちを歩いて、山車蔵の文化を感じよう

山車蔵スタンプラリー
【日時】
令和6年4月28日
10:00～15:00
【スタンプ設置箇所】
池之堂山車蔵 熱屋町山車蔵
布屋町山車蔵 馬場町山車蔵
津島神社
【参加特典】
限定クリアファイル
お菓子（小学生以下）
※参加特典の配布は津島神社にて

尾張津島秋まつり
令和6年
4月5日(土)
4月6日(日)

主催：津島山車保存会 後援：津島市教育委員会
共催：NPO法人まちづくり津島 津島市観光協会 津島商工会議所

当日写真・参加者特典クリアファイル



1-3-2 第12回 尾張津島天王祭おもてなしイベント

「夏六百年 観る 聞く 知る 天王祭」

尾張津島天王祭 おもてなしイベント

おもてなし横町 (フリーマーケット)
15:00~22:00 ボナンザパーキング天王通り2~5
・津島愛西特産品・ホテト・ヤンニョムチキン
・から揚げ・かき氷・揚げヨーヨー・串焼き
・フランク・天むす・醤油冷麺・チョコロス
・五平餅・たんで・わらび餅 ほか
期間限定おもてなし商品券 販売
おたのしみ 抽選券付
100円×11枚綴り
1,000円にて販売
販売日 7月27日(土) 15:00~
販売枚数 500枚
販売 本部(ボナンザパーキング)

パフォーマンス
15:30~20:00 ボナンザパーキング天王通り4
・侍 前田利家ONDO・舞人・AAA曙晴
・どまつりダンスチームSPICEI
・中部電力よさこいサークル灯守
・U-Kidsダンススクール
・DANCE STUDIO CullinaN
・AMULIITAベリーグダンス
・美鈴会 (区)

ちよこっと天王祭展 無料
15:00~19:30 旧いちい信用金庫
日本三大川まつりのひとつに数えられ、津島神社の祭礼として約600年の伝統を誇る天王祭の魅力をわかりやすく紹介する

津島神社 特別展示
天王祭レプリカ展示
27日(土)10:00~18:00
28日(日)10:00~15:00
天王祭奉納舞楽演奏(宵祭・朝祭)
27日(土)10:00~18:00
28日(日)10:00~15:00
航行灯打点灯
14日(金)~27日(土) 17:00~22:00

町並み散策 当日受付 先着順 無料
17:00頃~出発 ボナンザパーキング受付出発
天王祭裏舞台(約60分) 先着40名程度
津島に残る町並みや町屋などを散策頂き、天王祭をはじめとするこの地に育まれた文化と風情をガイドボランティアが紹介

主催 尾張津島天王祭おもてなし実行委員会
津島市・(一社)津島市観光協会・NPO法人まちづくり津島・津島商工会議所・津島神社・クローバーTV
協賛 ヨシツヤ 後援 津島市教育委員会 問合せ 津島商工会議所 電話0567-28-2800

令和6年7月27日(土) 15時から22時
天王通り2~5丁目 ボナンザパーキング (天王通り5)

尾張津島天王祭は、昨年に続きの通常開催となりました本祭をはじめおもてなしイベントも大変な炎暑の中でも、盛会のうちに終了することが出来ました。

宵祭の開催時間が午後8時以降からであるため、宵祭の夕方に前座的イベントとして、企画開催してきました。この企画のねらいは、尾張津島天王祭を訪れるの観光客に対し、地域資源としての伝統文化芸能などの紹介と、津島を良くしたいという思いで企画したボランティア市民・団体と地域の店舗などが協力し、町の賑わいと活性化に繋げていくことです。

津島の玄関口である天王通り一帯を特設会場として開催させて頂き、協力団体や参加団体との数回の全体打ち合わせを通じ、イベントの取り組み方や新たな地域交流、まちづくり交流を図り、商店街連合会会員の出店や地域団体の企画出店があり、地域活性化と市民のまちづくり意識向上に繋がった。

また、本年は天王祭PR・会場までの誘導として、地域の企業のご協賛により天王通りの街路灯にフラッグを掲げ、天王祭の紹介展示では、天王祭と津島の歴史文化の紹介と、地域の伝統文化芸能を多くの方に広く紹介し、お越しいただいた方々を「おもてなし」の心でお迎えする中で、一人ひとりがまちの誇りとこの地域の価値を再認識して頂ける機会となった。

2024年(令和6年)7月10日(水曜日) 15

鉄船を池に浮かべ
いざ津島天王祭へ

天王公園(舟下し)

津島市天王公園で、約600年の歴史を誇る天王祭の準備がすすんでいる。今年も、天王祭のメインイベントとして、鉄船を池に浮かべ、いざ津島天王祭へ向かおうとしている。天王公園では、鉄船の展示や、天王祭の準備がすすんでいる。天王公園では、鉄船の展示や、天王祭の準備がすすんでいる。

2024年(令和6年)7月30日(火曜日) 14

まきわら船 幽玄

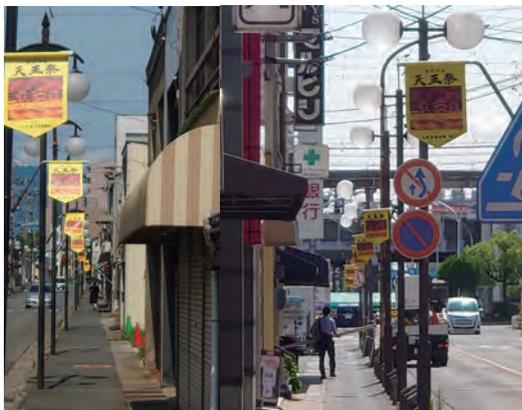
尾張版

尾張津島天王祭

神輿渡御 高校生も帯同

津島市天王公園で、約600年の歴史を誇る天王祭の準備がすすんでいる。今年も、天王祭のメインイベントとして、鉄船を池に浮かべ、いざ津島天王祭へ向かおうとしている。天王公園では、鉄船の展示や、天王祭の準備がすすんでいる。

「天王通り商店街フラッグ大作戦」



絵：加藤鉦次
「津島天王川宵祭りⅢ」(2022年)
名古屋造形大学名誉教授、
新制作協会会員、風景の协会会员、

企業協賛により、天王通り街路灯に48枚掲揚
7月14日(日)~27日(土)14日間

尾張津島天王祭おもてなし実行委員会

- 共催 津島市・(一社)津島市観光協会・NPO法人まちづくり津島・津島商工会議所・津島神社・クローバーTV
協力団体 津島神社崇敬会、尾張津島天王祭協賛会、津島商工会議所青年部、津島ガイドボランティア、津島おもてなしコンシェルジュ、あきまる、津島市商店街連合会
協賛 ヨシツヤ 後援 津島市教育委員会

1-3-3

2024 尾張津島秋まつり 津島の山車 お囃子演奏会 事業報告

1. 開催要領

主催：津島山車保存会 ・ NPO 法人まちづくり津島 後援：津島市教育委員会

日時：令和6年 8月25日（日） 開場：12時 開演：13時

会場：津島市文化会館小ホール（津島市藤浪町3-89）

NPO 法人まちづくり津島拠出金：160千円

2. 催事目的

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和2年、3年の尾張津島秋まつりは中止となった。子どもたちへのお囃子などの継承が難しくなるという危機感を津島山車保存会が持ち、令和4年に第1回お囃子演奏会を開催した。令和6年も夏休み期間中に伝統芸能お囃子（大太鼓・鼓・笛・締太鼓）演奏会を開催することによって、お囃子の継承を確実なものにして、10月5日・6日の尾張津島秋まつりにのぞむことを目的とする。

3. 入場者数：300人 配布物：冊子「津島秋まつり 山車祭と石採祭」

4. 内容

〈第一部〉開会式

13:00～13:15 来賓挨拶：日比市長、中野県議、浅井教育長 田中 NPO 理事長

13:15～13:50 講演 「津島の山車祭は、なぜ始まったのか？」（黒田剛司）

〈第二部〉お囃子演奏会

- ・七切 北町車お囃子 曲目：車切・三番叟・車楽・早神楽・八兵衛・掛
- ・向島 中町車お囃子 曲目：唐楽・志ゃん切り・神舞 初段～四段・早神楽・葉之舞初段～貳段
- ・神守 上町車お囃子 曲目：モミノダン・車楽・ハチベ・車切・早神楽・カエリグルマ・新芽

5. 結果

（1）講演概要

津島の山車祭は、米之座町の市神社の氏神祭が始まりです。江戸中期の古書『張州雑志』の巻第七五「津嶋町中堂社年中行事」には、「此の神事は正徳元年卯（1711）8月15日夜、笹に提燈を付け、傘鉦等を出し、是を始めとす。凶年には湯立神楽を奉る迄也。享保2年迄是に同じ。享保3年（1718）より車を飾る。正敷祭礼に定まりたるは享保11年（1726）也。車の人形練物等は年々定まらず」と記されています。

市神社の七切祭は、津島村内の下構の八剣社（祭は大火により廃絶）、今市場の大土社、向島の居森社・竈社のみならず神守村の憶感神社・穂歳神社にも波及し、それぞれの神社で山車祭が始まりました。

江戸時代中期に山車祭を始めた民衆には、「神の神威で巡行した町内の疫病退散、招福を願う」という目的がありました。

神は地域社会を守り、現世の人間に恩恵を与える穏やかな「守護神（和魂 にぎみたま）」ですが、天変地異を引き起こし、病や死を招き寄せる「祟る」性格（荒魂）も持つ

ていると信じられました。人々は神の怒りを鎮め、荒魂を和魂に変えるため、神に供物を捧げ、儀式や祭を行ってきました。これが「奉納（奉献）」です。移動できる曳き山、昇き山の成立は、氏子の居住域を巡ることを一つの目的としています。神の神威で巡行した自分たちの町内の疫病退散、招福を願いました。

その他に、もう一つの目的がありました。それは「自分たちの祭を持ちたい」という思いです。自分たちの祭が始まれば、他所よりも美しく華やかなものにしようと努めます。笑われたくない、恥ずかしくない祭にしたいと思い、山車を装ったのです。

山車祭を出すには当然ながら経済力が必要です。山車祭を始めた時代には、津島の商工民が経済的にゆとりを持つようになっていたのです。

（2）お囃子演奏会

北町、中之町、神守北町の3山車はそれぞれに素晴らしいお囃子を披露するとともに曲目の解説もした。

七切の北町は年代的にも若者主体のバランスが取れた囃子方がとても良い演奏を披露した。締太鼓の演奏は堅実であった。



向島の中の町の囃子方は小学5年生以上と聞いており、若者主体であったが、まとまりのある演奏で唐楽、早神楽などを披露してくれた。

また、古曲の復活などに積極的に取り組んでいることは、素晴らしいことである。



神守の上町の囃子方はベテラン主体で構成されていた。津島七切とは異なる曲目であるカエリグルマ・新芽（太鼓）も演奏された。



(3) メディア

お囃子演奏会は、クローバーテレビ「とくぼん」(111ch) 枠で9月26日～30日 10:00～・19:20～に『津島の山車・お囃子演奏会』が放映された。

伝統継ぐお囃子演奏披露

尾張津島秋まつり前に、講演会も

津島市の「尾張津島秋まつり」で登場する山車のお囃子による演奏会が8月25日、市文化会館で開かれ、三つの山車の演奏や講演会などがあつた。

第一部では、天王文化塾塾頭の黒田剛司さんが「津島の山車祭は、なぜ始まったのか？」と題して講演。300年ほどの歴史を持つ祭りの歴史などについて説明した。一方、担い手不足もあつて「ここ10、20年でどうなるのか想像し難い。各町内の祭りから、市民共有の伝統文化にしていく必要がある」と問題提起した。

演奏会では、北町車、中之町車、神守上町車の3台のお囃子の子どもや大人が登場し、太鼓や笛で伝統の音色を響かせた。今年の秋まつりは10月5、6日に中心街で開かれる。

(吉田幸雄)



伝統の音色を響かせるお囃子の演奏者ら＝津島市文化会館で

9月4日
中日新聞
尾張版

また、今年度はチラシを小学校に多く配布し、裏面に小学生のお囃子参加者の募集を掲載した。結果、10人近くの児童が応募してくれたので、今後、各町内での受け入れを進めていく。

6. 今後の進め方

津島には山車14輛(他に休止中2輛)があり、次年度もお囃子演奏会を開催する。

- ① 他山車のお囃子を聴くことにより演奏レベルの向上を図る。
 - ② 囃子方の他町との相互交流を図る。
 - ③ 令和7年度は市内小学校の吹奏楽部の児童に積極的に囃子方参加を働きかける。
- これらのことにより、山車祭の次世代への継承を図っていく。

令和6年第6回尾張津島お月見灯路 実施報告書

令和6年第6回尾張津島お月見灯路は、10月25日(金)から10月27日(日)の3日間の会期で当初計画の予定通り通常開催いたしました。

尾張津島お月見灯路は、平成30年に開催した第1回から数えて7年目を迎え、(第3回は新型コロナウイルス感染症により中止)今期令和6年第6回尾張津島お月見灯路を予定通り開催致しました。

この企画の狙いは、8年目を迎えた津島霊場会による津島霊場巡りを更に盛りあげることで、津島の魅力を市内外の多くの人達に知って頂き、一人でも多くの方が霊場巡りをはじめ、市内の歴史的文化遺産や街並みなどを、情緒あふれる行燈の灯りのもと楽しんで散策していただき、まちの賑わいと活性化に繋げていくことにあります。

第6回の開催となった今年のお月見灯路では、灯りの演出において尾張津島お月見灯路オリジナルの行灯400基をはじめ、昨年に引続き津島市立図書館、愛西市中央図書館で事前開催したワークショップ「作って飾ろうお月見灯籠！」ご参加者の皆さま、津島西小学校6年生児童に加え、津島市内の双葉幼稚園・三和第1・第2保育園・つしま幼稚園の園児の手作り灯籠約250基を含めた優しい灯りの演出で皆さまをお迎えすることができました。

また、今年は新たに津島霊場会に加わった1ヶ寺と、昨年に引続き霊場会寺院以外の他宗派寺院2ヶ寺、橋詰秋葉神社が夜の御朱印巡りにご参加いただく等参加団体も増えての開催となりました。今年も第1回の開催から引続き、津島神社、津島商工会議所はじめ清林館高校生徒の皆さま等多くの団体の皆さまのご協力とご協賛を賜り、当初の予定通り3日間の会期を無事に事故などもなく開催することが出来ました。



開催案内ポスター・チラシ

【開催企画内容】

- ・主要事業1 津島霊場会 夜の御朱印巡り及び行燈展示、お月見どろぼう、こどもスタンプラリー、本日の推しウサギを探せ**
 10月25日(金)～27日(日) 17:30～20:30 津島霊場会20ヶ寺
 結果：10月25日(金)～27日(日) 17:30～20:30 津島霊場会16ヶ寺+2寺院・2神社にて実施
 行灯150基を境内に点灯し、「本日の推しウサギを探せ」「灯籠を撮(う)ろう」のSNS投稿企画に加えお月見灯路限定御朱印をはじめとした御朱印の授与、お月見どろぼう、また今回からの新企画「こどもスタンプラリー」を開催し、例年以上に多くのお子様連れでのお客さまを含め、約3,000名の方々各寺院を参拝された。SNSイベントでは、3日間を通じて参加者の皆さんにより「#お月見灯路」の投稿が300件アップされ、各日先着20名様(計60名)の皆さまに、オリジナルのクリアファイルとお月見灯路オリジナル御守袋を進呈するなどし、参加者によるSNS発信で催事を盛り上げた。
- ・主要事業2 津島霊場会 独自イベント(各寺院)**
 10月25日(金)～27日(日) 17:30～20:30 各寺院
 結果：10月25日(金)～27日(日) お月見灯路限定御朱印授与(雲居寺・観音寺・宝寿院・宝泉寺)
 10月25日(金)～27日(日) 夜の御朱印巡り・行燈展示特別参加(善福寺・照蓮坊・津島神社・橋詰秋葉社)
 10月26日(土)・27日(日) 歌謡ショー・天然鮎の塩焼き・鮎弁当提供(雲居寺)
 10月26日(土) 会式花作り(妙延寺)
 10月25日(金)～27日(日) うさぎクイズ(照蓮坊)
 10月25日(金)・27日(日) 境内での映像投影(宝泉寺)
- ・企画事業1 清林館高校生によるプロジェクションマッピング&ステージ**
 10月26日(土) 18:00～19:00
 結果：10月26日(土) 18:30～19:30 「Mapping Acts & Beats 2024 紐帯」をテーマに、同校のPC部、演劇部、太鼓部生徒70名による、プロジェクションマッピングとステージを発表
 開始時刻が一部事前告知の時間より30分遅れの18時30分からの発表となったが、約300名のお客さまが見守る中、3部活動合同での投影・ステージを披露した。
- ・企画事業2 尾張津島 狐の嫁入り道中行列、津島おもてなしコンシェルジュによる提灯灯りによるお出迎え**
 10月27日(日) 17:00～19:00 渡邊家住宅～橋詰町～祢宜町～津島神社
 結果 10月27日(日) 17:00～19:00 予定通り実施
 観覧参加者約500名 提灯灯りによるお出迎えでは一般の観覧者を含めた150名程の方々によるお出迎えを実施 行列到着後の津島神社楼門での「嫁入り菓子撒き(配り)」には500名の行列ができるなかで神饌菓子(あかだくつわ)の配布を実施
 同日YoutubeLIVEでの配信も実施し、津島神社社務所壁面に行列の進行状況として当日リアルタイムでの映像投影を行った。他にも嫁入り道具の説明映像なども同日投影を実施。



霊場会寺院イベント

開催期間：令和6年10月25日(金)～10月27日(日) (3日間)
 開催時間：17時30分～20時30分

・企画事業3 渡邊家住宅夜の呈茶会、イサムノグチのAKARI展示、渡邊家に伝わる歴史ある嫁入り道具の特別展示

10月26日(土)・27日(日) 両日合わせ全5回(50名限定)で開催
 結果 各回10名限定の事前予約による開催 2日間全5回で計38名の方が参加され夜の呈茶会を開催呈茶会の後に渡邊家当主による展示説明等を実施

夜の呈茶会



・企画事業4 奉獻行燈・露地行灯・手作り灯籠・津島神社南門参道石灯籠点灯

10月25日(金)～27日(日) 17:30～20:30 展示・点灯
 結果 10月25日(金)～27日(日) 17:30～20:30 奉獻行燈63基、露地行灯200基、霊場会寺院境内150基 手作り行灯250基、津島神社南門参道石灯籠20基を点灯実施

手作り行灯教



・企画事業5 事前告知イベント・お月見灯路のおともだち映像投影

夏季休暇期 津島市立図書館・愛西市中央図書館「作って飾ろう!!お月見灯籠」
 9月 手作り灯籠図書館展示
 結果 9月7日(土)愛西市立中央図書館 22名参加、9月23日(祝)津島市立図書館21名参加で開催
 津島市立西小学校6年生児童、双葉幼稚園・三和第1・第2保育園・つしま幼稚園 園児210名
 が参加し250基の手作り行燈を制作・展示
 参加者の皆さんの笑顔写真を会期中津島神社社務所壁面をスクリーンに投影実施

【広報活動】

- ・新聞掲載 中日新聞(8/23、10/27・31 尾張版・市民版)
- ・CATV取材 クローバーTV(9/7・12・23、10/26・27) スターキャット「ハイスボ」
- ・エフエムななみ アフタヌーンバラエティ生放送告知 10月第1週放送
- ・津島市広報 イベント案内 10月号
- ・名古屋市フリーペーパー NAGOYA FURIMO 9月号中秋の名月イベント特集
- ・津島商工会議所会報への協賛依頼と併せ開催チラシを配布(2,100部)
- ・名鉄主要駅への駅張りポスター掲出(B1サイズ170枚) 他市内各所(A2サイズ200枚)



中日新聞尾張版掲載記事



霊場会寺院 夜のご朱印巡り



露地行燈・奉獻行燈展示



手作り行灯展示



清林館高校プロジェクションマップ&ステージ



狐の嫁入り道中行列

津島神社八雲会 観月会

共 催：津島霊場会 NPO法人まちづくり津島

主 管：尾張津島お月見灯路実行委員会

協力団体：一般社団法人津島市観光協会 津島神社 学校法人平山学園 清林館高等学校 津島ガイドボランティア
 津島おもてなしコンシェルジュ 津島市立図書館 愛西市中央図書館

協 賛：津島商工会議所 一般社団法人津島法人会津島支部 義津屋 三和テクノ 西尾張シーティーヴィー 蔦井
 出口空調 サトウプレス工業 八村呉服店 宇佐美鋳油 長田広告 津島神社 他 計52社

後 援：津島市 津島市教育委員会 愛西市 愛西市教育委員会

3-1 令和7年度 特定非営利活動法人まちづくり津島 事業方針（案）

1 NPO法人まちづくり津島の目的

- (1) NPO法人まちづくり津島は、まちづくりに関する調査研究、政策提言、相談や助言、研修、知識の普及や情報発信、人材交流及びネットワーク促進事業及び指定管理者事業を市民、行政、企業の協働のもとに行う。
- (2) 市民主体のまちづくりの推進役となる。
- (3) 海部津島地域で生活している人々の文化的な暮らしの支援と中心市街地の活力の再生に寄与する。

2 指定管理業務「図書館」事業計画

令和3～4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため様々な図書館催事を中止や縮小をしたが、5年度以降は5類に移行したので、事業を積極的に開催する。

図書館未利用者へのPRや図書・地域資料などの紹介を目的とした、子育て支援、文化講演会など各種イベントを実施する。関係機関や住民と連携し、地域の魅力を掘り起こす活動も展開する。

2-1 津島市立図書館

- (1) 津島市子ども読書活動推進計画（第四次）に基づく、児童サービスの充実。
- (2) 障害者、外国人利用者など、情報格差是正への積極的な取り組み。
- (3) 企画、イベントによる図書館PRと読書奨励事業の充実。
- (4) ホームページのリニューアルなど情報発信への更なる取り組み。

2-2 愛西市中央図書館

- (1) いつでも、誰でも、気軽に訪れ利用しやすい図書館を目指す。
 - ア、移動図書館車「めぐりん」の巡回の充実。
 - イ、子供の読書奨励事業の充実や、生活に関する講座の実施。
 - ウ、団体貸出による読書サポートの実施。
- (2) 愛西市内各図書館での調べもの学習や生涯学習を支援する。
- (3) 地域情報の拠点として、海部地域の歴史文化を学べる講座の開催、パネル展示の充実。
- (4) 中央図書館20周年記念事業の実施（郷土作家の作品展・郷土作家作品の朗読会・音楽リサイタル等の開催）。
- (5) 地域商業施設での資料返却サービス（ブックポストの増設）。

3 まちづくり基本方針

- (1) NPO法人まちづくり津島の特徴である歴史文化を活かした「まちづくり」文化事業を行うとともに、事業リーダーの若返りを図る。
- (2) 指定管理者「図書館」を利用した「まちづくり」文化事業を積極的に展開する。
- (3) 津島の「まつり」の集客力を高める事業を行う。
- (4) まちづくり事業を津島商工会議所、観光協会などの組織・団体と協働して実行する。

3-2-1

令和7年度 津島市立図書館 事業計画

	行 事 名	開 催 回 数(日程)	備 考
1	図書館おはなし会	毎月第2・第4土曜日	図書館職員
2	図書館のおりがみ教室	毎月第2・第4土曜日	図書館職員
3	※神守のおはなし会	毎月第2日曜日	図書館職員
4	※神守のおりがみ教室	毎月第2日曜日	図書館職員
5	おはなしにこにこ (赤ちゃんのためのおはなし会)	毎月第1木曜日	じゃあびり(読書グループ)
6	※神守おはなしにこにこ (赤ちゃんのためのおはなし会)	5月・11月	じゃあびり(読書グループ)
7	ワクワク☆楽しいおはなし会 (まるんmamaのおはなし会)	毎月第1土曜日	まるんmama
8	英語のおはなし会	毎月第3土曜日	アップル♪バナナ
9	ストーリーテリングのおはなし会	4月・10月・12月・2月	おはなしざっくざく
10	神守小学校図書ボランティアの おはなし会	5月	神守小学校図書ボランティア
11	おはなしBOOONのおはなし会	5月	おはなしBOOON
12	春の子どもの読書週間 おたのしみイベント	4月中旬～5月中旬	
13	秋の子どもの読書週間 おはなしぐるぐる	10月中旬～11月上旬	
14	おはなしくるりん(サミット)	10月	図書館職員・市内外読書グループ
15	たなばた会	7月	図書館職員・まるんmamaその他
16	真夏の夜のこわ～いおはなし会	7月	おはなしざっくざく
17	工作会	6月～8月頃	図書館職員
18	朗読会	8月(1回)	読書グループ・空缶
19	映画会	8月(大人)・3月(子ども)	図書館職員
20	クリスマス会	12月	図書館職員・まるんmamaその他
21	一日図書館員体験(小学生)	8月1日～7日	図書館職員
22	職場体験、研修生、図書館見学受入れ	随時	図書館職員
23	本のリサイクル(無料配布)	6月(本)・11月(本・雑誌)	図書館職員
24	館内入口特設展示	4ヶ月毎	図書館職員
25	館内コーナー展示	3ヶ月毎	図書館職員
26	館内月ごとの展示	2ヶ月毎	図書館職員
27	著名人追悼特集コーナー (カウンター横)	随時	図書館職員
28	古文書講座(中級編)	毎月第4日曜日	図書館、天王文化塾
29	古文書講座(初級編)	毎月第2日曜日	古文書解読検定師範
30	古典文学講座	毎月第4土曜日	(公財)愛知県埋蔵文化センター
31	津島の歴史文化講座	5月～3月まで11回	図書館、天王文化塾

※ は、生涯学習センター図書室で開催

3-2-2

令和7年度 愛西市中央図書館読書奨励事業計画

令和7年4月現在

企画名	実施内容等	開催期日 対象等
とんがりぼうしおはなし会	ボランティアグループによる読み聞かせ会	毎月2回
えいごのおはなし会	ボランティアグループによる読み聞かせ会	年4回程度
ボールペン講座	ボールペンで絵画を描く	年10回
季節を楽しむ俳句短歌教室	俳句・短歌を作る	偶数月1回
生活に関する講座	身近な生活をテーマとした講座	年4回程度
工作会	高学年を対象にした工作会	6月15日
折り紙体験コーナーの設置	季節に合った折り紙を作成してもらう	年間 対象:子ども
夏休み朝活図書館	開館前2時間を施設開放し、学習支援	7月23日～25日
夏休み子ども映画会	子ども向けの映画の上映会	8月 毎週水曜
たなばた会	ボランティアグループによる読み聞かせ会と、七夕にちなんだ簡単な工作作成	7月6日
愛西市歴史・文化講座	郷土に関する歴史・文化講座	年2回程度
図書館まつり	図書館の紹介や、本に関するイベント、講座の作品展、リサイクル配布等	11月1日・2日
クリスマス会	朗読とギター(こどものとなり)によるクリスマス会	12月
新春シネマin図書館	大人の方向けの映画上映会	1月4日(午前・午後)対象:大人
本の福袋	本と雑誌の付録や図書館新聞などを入れた福袋の貸し出し	1月6日～
図書館deぶっくみくじ	おみくじを引いて 本を借りるおみくじの内容による景品付	2月13日～ 対象:大人
本のリサイクル	除籍となった資料や、受入しなかった寄贈本の配付	3月6日
愛西市中央図書館20周年 記念事業	・郷土彫刻作家さんの作品展示	4月26日～5月6日
	・『伊勢式年遷宮と御神木』歴史講演会	5月24日
	・ふるさと朗読のひととき(こどものとなりさんによる 稲葉真弓作品の朗読・職員による郷土の民話朗読)	9月23日
	・図書館歴史パネル展	11月頃
	・ハープリサイタル	10月25日
	・中央図書館マスコットキャラクター名前総選挙	4月22日～5月31日

※青表示の企画は新しい企画

- ・団体貸出⇒ 学校図書館司書が配置されていない事から、図書館が出来る間接的な支援の取り組みをスタートさせる計画。
 - ★団体配送を利用し、読む事をサポートする器具『リーディングトラッカー』を配布
 - ★学年別のおすすめ本のリスト化⇒リストからの本を貸出に入れたり、本の紹介カードを入れる。

3-3 令和7年度 まちづくり事業計画（案）

NO	事業項目	期間	区分	主担当	NPO支出	備考
1	第13回尾張津島天王祭 おもてなしイベント	7月26日	(1)	沖、石原、 田中、鈴木	200 千円	尾張津島天王祭おもてなし 実行委員会、NPO法人まち づくり津島、他共催
	目的：尾張津島天王祭観光客へ伝統文化を紹介し、市民の手作り催事により地元を盛り上げる ①地域団体参加のパフォーマンス（賑やかさ）、町並み紹介（静けさ） ②おもてなしフラッグ掲揚（祭の一体感）、地域物産等のフリーマーケット（メイン会場）					
2	第4回津島山車祭のお囃子演奏会	8月24日	(3)	澤村、田中、 黒田	160 千円	津島山車保存会と NPOの共催
	目的：令和4年度に第1回が開催され、第4回まで開催し囃子方の技能の伝承を図る ①開催会場：津島市文化会館 小ホール ②後援：津島市教育委員会、津島市補助金事業申請（50千円別途収入予定） ③告知方法：チラシの作成配布、HPによる告知					
3	まちあるき 山車祭りの催事 「尾張津島秋まつりガイドツアー」	10月4日	(3)	澤村、黒田	35 千円	
	目的：津島の魅力発信と尾張津島秋まつりのPR 内容：尾張津島秋まつりにまつわる津島の名所旧跡をガイボラの案内で巡る観光ガイドツアー 参加賞として山車祭絵クリアファイルを進呈					
4	『海部津島郷土研究 第4号』刊行	10月	(2)	黒田	407 千円	
	目的：新たな郷土研究成果を市民が共有するため『海部津島郷土研究第4号』を刊行する 構成：①織田弾正忠家三代と津島の戦国物語～『信長公記』にみる津島の様相～ ②尾張津島天王祭の祭用語「車楽（だんじり）」の語源について ③尾張津島天王祭の御祭礼延引について～雨天に付延引・御穏便に付延引					
5	第7回 尾張津島お月見灯路	11月1日 ～3日	(2)	余郷、川口、青 木、伊藤（博）、 澤村	300 千円	尾張津島お月見灯 路実行委員会
	目的：秋の賑わいを創出する「お月見灯路」11月1～3日 ①津島霊場会 心願成就 夜の御朱印 ②尾張津島狐の嫁入り道中行列 ③高校生制作プロジェクトマッピング&ステージ（清林館高校） ④渡邊家住宅 夜の呈茶会・嫁入り道具の特別展示 ⑤子ども達の手作り行灯展示、笑顔メッセージ映像投影、お月見どろぼう、スタンプラリー					
6	市民講座「片岡春吉記念壇の特質」	下期	(1)	黒田	80 千円	
	目的：令和7年4月、片岡春吉記念壇が津島市指定文化財となった。毛織物業界の父と謳われる 片岡春吉の功績と記念壇の文化的価値について市民講座を開催する 構成：①片岡春吉の生涯と功績（浅井厚視教育長） ②片岡春吉記念壇の計画から竣工まで（黒田剛司氏、本山幸二氏） ③片岡春吉記念壇の文化的価値（瀬口哲夫名古屋市立大学名葉教授）					
7	津島・愛西 図書館を拠点とした 歴史文化事業の展開	4月～ 3月	(2)	田中、服部、 小倉	50 千円	津島市立図書館 愛西市中央図書館
	目的：指定管理者「まちづくり津島」の特質を生かした事業を随時展開する ①海部津島の歴史文化への住民理解を深める講座（講師：黒田剛司氏、於：津島市立図書館） ②文化講座（講師：黒田剛司氏、蔭山誠一氏、加賀昭一氏、於：津島市立図書館） ③俳句教室、ボールペン画教室（講師：相原利沙氏、吉田栄介氏、於：愛西市中央図書館） ④愛西市中央図書館20周年記念企業の実施（於：愛西市中央図書館）					
8	津島・愛西 図書館指定管理 業務効率化対策	通年	(2)	服部、小倉	50 千円	津島市立図書館 愛西市中央図書館
	両市と協議しつつ、指定管理業務の効率化を推進する					
合 計					1,282 千円	

※(1)まちづくり調査研究事業 (2)まちづくり支援事業 (3)イベント企画・実行請負事業

3-3-1 第13回 尾張津島天王祭おもてなしイベント 企画書

1. タイトル Ten Age Fes (テンアゲフェス)
～地域活性化、観光促進、文化継承～
2. 開催日時 令和7年7月26日(土)(※少雨決行)
パフォーマンス 13時～18時
フリーマーケット 13時～19時
3. 開催場所 ボナンザパーキング(メイン会場)
天王通り5丁目から天王通り2丁目付近一帯
4. 事業趣旨
尾張津島天王祭は全国3000末社の総本社津島神社の祭礼であり、600年の歴史があります。
江戸時代の津島では、天王祭を生かした町の活性化が行われていたという歴史文化があり、天王祭の宵祭前日6月13日から25日まで「津島の市(いち)」が行われ、仮店が立ち並び様々な商品を販売していました。また、見世物小屋もあり、現代でいうフリマ・舞台パフォーマンスが13日間にわたって連日行われ、町の賑わい・活性化に繋げていました。
平成28年(2016)にユネスコ無形文化遺産に登録されました。これを契機として、登録前年の2015年より天王祭宵祭当日祭会場、朝祭り開催時に継続開催することにより、江戸時代に学んで尾張津島天王祭をまちの活性化に繋げて行きたいと思えます。
(1) 尾張津島天王祭の遠近の観光客に津島の町並みや伝統文化を紹介し、津島の魅力を発信する。
(2) 他地域にもPRし、多くの皆様に天王祭や津島の素晴らしさをアピールする。
(3) 市民参加の手づくり催事によって、地元の皆さんとともに地域経済振興を盛り上げる。
(4) 本催事を津島のまちおこしイベントとして定着させる。
5. 事業内容(詳細は別紙)
(1) 地域の団体参加のパフォーマンス(天王通りの賑やかさ)
(2) 町並み紹介 天王祭・稚児門・町屋など、デジタルスタンプラリー(本町通の静けさ)
(3) おもてなしイベント用フラッグの掲載 約50基(祭りの一体感の演出)
(4) 空き地を利用した地域物産等の販売とフリーマーケット(メイン会場)
6. 主催 尾張津島天王祭おもてなし実行委員会
津島市・(一社)津島市観光協会・NPO法人まちづくり津島・津島商工会議所
津島神社
7. 協力団体 津島神社崇敬会、尾張津島天王祭協賛会、津島市商店街連合会、津島商工会議所青年部、津島商工会議所女性会、津島ガイドボランティア、津島おもてなしコンシェルジュ
クローバーTV
8. 協賛 ヨシヅヤ
9. 後援 津島市教育委員会
10. PR クローバーTV、各新聞社、津島市広報誌、その他

第13回 尾張津島天王祭おもてなしイベント 開催要項

企画1 パフォーマンス

近隣の地域でご活躍の団体にて、ダンスなど特設会場にて、来場者に天王祭のおもてなしイベントとして、観る天王祭から参加・交流するまつりとして開催

日時 7月26日(土) 13時～18時
場所 舞台および天王通り
内容 特設舞台におけるプログラム発表および
天王通りでの総踊り
出演者 次項参照



企画2 町並み散策や天王祭見どころ紹介

津島に残る町並みや町屋などの散策コースを作り、天王祭を始とするこの地に培われた魅力を発信

日時 7月26日(土) 17時～18時30分
場所 観光交流センター
内容 ガイド付きの町散策
デジタルスタンプラリーも開催



企画3 おもてなしイベント用フラッグの掲載

天王通りの街路灯にイベント用フラッグを掲げ、お祭りの一体感を演出するとともに、尾張津島天王祭を地元内外にPRする

掲載日時 7月12日(土)～26日(土)
場 所 天王通り2丁目から5丁目 商店街街路灯 約50基
⇒昨年までの実施された行燈は、ステージ周りに配置
フラッグ協賛 新規/18基 既存/32基
行燈 20基



企画4 おもてなし市場

空き地を利用した地域物産等の販売とフリーマーケット

津島の商店街とタイアップし、天王通りの駐車場を利用し、津島の物産の販売やキッチンカーなど盛り込んだフリーマーケット開催

日 時 7月26日(土) 13時～19時
場 所 ボナンザパーキング駐車場
期間限定 おもてなし商品券の販売
特典付きの期間限定商品券販売
500枚程度(※当日限り)
案内所の設置 天王通り5・天王通り2



3-3-2

第4回お囃子演奏会企画書（案）

名称：第4回尾張津島秋まつり 津島の山車 お囃子演奏会
目的：後継者育成と秋まつりのPR
・山車祭の伝統を継承する後継者の育成（子供、指導者）
・秋まつりのPRとモチベーションの造成
開催日時：令和7年8月24日（日） 13時より
会場：津島市文化会館小ホール
内容：尾張津島秋まつりに関する講演
並びに米之座車、布屋車、高屋敷車によるお囃子演奏
集客対象：発表者家族、町内関係者、秋まつり関係者、一般市民
告知方法：チラシの作成配布、HPによる告知
共催：NPO法人まちづくり津島、津島市文化会館
後援：津島市教員委員会

予算：190,000円		
収入	： NPO法人まちづくり津島	160,000円
	津島山車保存会	40,000円
	小計	200,000円
支出	： 会場設備費	23,330円
	印刷費	20,000円
	演奏謝礼	120,000円
	飲食費	20,000円
	予備費	16,670円
	小計	200,000円

津島に伝わるお祭りの音 あなたも触れてみませんか？

津島の山車 お囃子演奏会

令和7年8月24日(日) 開演 13:00 (開場 12:30)

津島市文化会館 小ホール (津島市藤浪町3-89)

第1部 講演「津島山車祭の歴史文化」

講師 黒田剛司 (天王文化塾塾頭)

第2部 お囃子披露 (米之座車、高屋敷車、布屋車)



主催：津島山車保存会 NPO 法人まちづくり津島 津島市文化会館 後援：津島市教育委員会

本件に関するお問い合わせは 津島山車保存会ホームページよりお問い合わせください。

あなたも秋祭りのお囃子をやってみませんか？

津島山車保存会では秋祭りのお囃子(楽器の演奏)をやってみたい小学生を募集しています。

今回の演奏会をみてからでも、みる前でも

太鼓を叩いてみたいなあ。

笛を吹いてみたいなあ。

鼓(ツヅミ)を叩いてみたいなあ。

津島山車保存会ホームページ

そんなあなた。

津島山車保存会ホームページ

<http://dashi-tsushima.org/>



こちらの「お問い合わせ」にご連絡ください。

後日、津島山車保存会、担当者より

ご連絡させていただきます。

皆様のご参加おまちしています。

3-3-3 まちあるき 山車祭の催事（案）

名 称：「尾張津島秋まつりガイドツアー」

目 的：津島の魅力発信と尾張津島秋まつりのPR

開催日時：令和7年10月4日（土）13：00～

会 場：市内

内 容：尾張津島秋まつりガイドツアー

尾張津島秋まつりにまつわる津島の名所旧跡を巡る観光ガイドツアー

- ・津島神社、市神社、大土社、居森社、山車蔵（数か所）を巡る。
- ・尾張津島秋まつりの起源とされる、氏神奉納祭を順に巡り、そのルーツを探る。それぞれの山車、地区毎の違いなどをガイドによる解説付きで見聞を深めていただく。

参加賞：山車祭絵クリアファイル

集客対象：津島市民、観光客

告知方法：市内各所チラシ設置・配布、HPによる告知

主 催：NPO法人まちづくり津島

予 算：35,000円

収入	：NPO法人まちづくり津島	35,000円
	小 計	35,000円
支出	：ガイドボランティア謝礼	20,000円
	チラシ印刷費(500枚)	10,000円
	予備費	5,000円
	小 計	35,000円

3-3-4

令和7年度 NPO 法人まちづくり まちづくり事業提案書

提案 黒田剛司

提案事業名：『海部津島郷土研究 第4号』刊行

A 目的：

全国の自治体では、歴史文化を生かした「まちづくり」が行われている。海部津島地方は歴史文化の市民共有が着実に進展しており、市民共有の中からもまちづくり事業が生まれている。刊行目的は、新たな郷土研究成果の市民共有にある。

本書では次のテーマを取り上げた。

- ① 戦国時代の織田信定・信秀・信長と当時の津島の繁栄を「信長公記」等により物語った。
- ② 津島天王祭の車楽（だんじり）の語源すなわち由来・意味・いつからについて調べた。
- ③ 津島天王祭の雨天・穩便による延引（順延）について調べた。

既刊『海部津島郷土研究 第1号』2016年3月 A5版・148頁、頒価800円

『海部津島郷土研究 第2号』2017年3月 A5版・148頁、頒価800円

『海部津島郷土研究 第3号』2018年3月 A5版・148頁、頒価800円

B 『海部津島郷土研究 第4号』構成内容

1 織田弾正忠家三代と津島の戦国物語ー『信長公記』にみる津島の様相ー (91P)

- 1 尾張守護 斯波氏
- 2 尾張国の守護代
- 3 応仁の乱
- 4 応仁の乱と尾張争乱
- 5 隣国美濃、三河の争乱
- 6 駿河守護今川氏と三河
- 7 織田伊勢守家（岩倉城）と大和守家（清洲城）
- 8 中世商業都市としての津島
- 9 勝幡織田弾正忠家
- 10 織田信長の尾張統一と津島
- 11 津島衆の活躍
- 12 信長包囲網との戦いと本能寺の変

2 尾張津島天王祭の祭用語「車楽（だんじり）」の語源について (44P)

- 1 尾張藩地誌と『鸚鵡籠中記』における津島天王祭「台尻」「車楽」「だんじり」
- 2 真野時綱の著書における津島天王祭「車楽」
- 3 『今市場車楽礼御用留』『堤下車家控書』『御祭礼年々記録帳』における「台尻」
- 4 『市江祭記』における「御車」「車」
- 5 『浪合記』における「台尻」の一説
- 6 津島天王祭の「試楽」の語意
- 7 『尾張年中行事絵抄』『尾張名所図会』における津島天王祭の「試楽」「車楽」

3 尾張津島天王祭の御祭礼延引についてー雨天に付延引・御穩便に付延引ー (33P)

- 1 雨天につき祭礼延引について
- 2 御穩便につき祭礼延引について

C 予算：407千円

発行部数 500部

体裁 A5版、全168頁、頒価 未定

D 発行予定：令和7年10月

3-3-5

「令和7年 第7回 尾張津島お月見灯路」企画書(案)

尾張津島お月見灯路実行委員会



事業名称	令和7年 第7回尾張津島お月見灯路
日時	令和7年11月1日(土)～令和7年11月3日(祝) 17:30～20:30(ライトアップ時間) ※27日は20時終了
場所	津島市内各所 津島霊場会寺院(雲居寺・観音寺・吉祥寺〔中野町〕 弘法寺・興禅寺・西福寺・西方寺・常楽寺・瑞泉寺・宝寿院・宝泉寺 妙延寺・龍淵寺・蓮台寺・弘盛寺・吉祥寺〔神守〕・勝林寺・円成寺 長光寺) 予定 津島神社境内・橋詰町秋葉神社・照蓮坊・善福寺 隣接路地(津島神社南門参道、祢宜町、馬場町、橋詰町、本町、池麩 町町内他)
企画概要	今年第7回目の開催となります尾張津島お月見灯路は、毎年十三夜の 栗名月の時期、夜に月灯りのもと多くのあかりの灯る津島市内、津 島霊場会19ヶ寺等を約5,000名の方々が散策され、夜のご朱印巡り や尾張津島狐の嫁入り道中行列、地元高校生によるプロジェクション マッピング等を楽しんでいただいております。 昨年も市内外から多くの方々が津島の地を訪れていただき夜の御朱 印巡りをはじめ夜の津島市内の散策を楽しまれました。 津島の秋の夜長の催しとして定着しつつある尾張津島お月見灯路を 今年も第7回として開催いたします。
共催	津島霊場会、NPO法人まちづくり津島
主管	尾張津島お月見灯路実行委員会
協力	(一社)津島市観光協会、津島神社、津島ガイドボランティア、津島 おもてなしコンシェルジュ、清林館高等学校、津島市立図書館、 愛西市中央図書館 他
後援	津島市、津島市教育委員会、愛西市、愛西市教育委員会
賛	津島商工会議所、(一社)津島法人会津島支部、(株)義津屋、 西尾張シーエーティーヴィ(株)、蔦井(株)、三和テクノ(株) 他

行灯設置箇所 津島霊場会寺院 19ヶ寺、津島神社、橋詰町秋葉神社、照蓮坊、善福寺、市神社 露地行灯（祢宜町、馬場町、橋詰町、本町、池麩町他）全 450 基

実施イベント 津島霊場会 心願成就 夜の御朱印巡り
11月1日（土）～3日（祝） 津島霊場会寺院（19ヶ寺）
尾張津島狐の嫁入り道中行列 ※小雨中止（内容変更あり）
11月2日（日）17時 本町地内～津島神社
高校生制作プロジェクションマッピング & ステージ（清林館高校）
11月1日（土）18時
渡邊家住宅 夜の呈茶会 渡邊家所縁の嫁入り道具の特別展示
11月1日（土）17・18・19時 2日（日）18:30、19:30
子ども達の手作り行灯展示
11月1日（土）～3日（祝） 津島神社境内他
お月見灯路のおともだち 笑顔メッセージ映像投影
11月1日（土）～3日（祝） 津島神社社務所壁面
お月見どろぼう・こどもスタンプラリー
11月1日（土）～3日（祝） 津島霊場会寺院（19ヶ寺）他

協働イベント 手作り行灯教室 津島市立図書館 日時未定（調整中）
愛西市中央図書館 日時未定（調整中）
津島神社 八雲会 「雅楽演奏会」 日時未定（調整中）
御朱印授与 津島神社、橋詰町秋葉神社、市神社（米町）
※実施予定イベントは一部変更となる場合もございます。予めご了承下さい。

来場者見込 5,000人

参加費 無料



（「第6回尾張津島お月見灯路」の様）
開催内容詳細（尾張津島お月見灯路公式HP） <http://www.npo-tsushima.org/otsukimi/>



3-3-6

令和7年度 NPO 法人まちづくり まちづくり事業提案書

提案 黒田剛司

提案事業名：市民講座「片岡春吉記念壇の特質」



A 目的：

天王川公園は近年、スタバのオープン、ステージ上屋の竣工など新しく変わりつつある。しかし、天王川公園には古くからの文化遺産が多々あり、それらは再評価されなくてはならない。その代表的なものが片岡春吉銅像・台座・基壇である。令和7年4月、片岡春吉記念壇が津島市指定文化財（史跡）となった。「毛織物業界之父」と謳われる片岡春吉の功績と記念壇の文化的価値について、市民講座を開催し市民理解を深める。

B 市民講座「片岡春吉記念壇の特質」構成内容

1 片岡春吉の生涯と功績（浅井厚視教育長）

片岡春吉（1872～1924）の毛織物研究と成果、墨清太郎（艶金工業）・柴田才一郎（愛知県立工業学校校長）との協働、尾西地方の毛織物工業の発展などについて。

2 片岡春吉記念壇の計画から竣工まで（黒田剛司・本山幸二）

昭和11（1936）年6月、津島海部の海部郡織物同盟会は「毛織物業界の父」片岡春吉の貢献と遺徳を永久に讃えるべく、銅像を天王川公園に建設した。第二次世界大戦のさなか金属類回収令により昭和18（1943）年2月に片岡春吉銅像は供出されたが、昭和28（1953）年に津島毛織工業協同組合により再建されるまでの経緯について。

3 片岡春吉記念壇の文化的価値（瀬口哲夫名古屋大学名誉教授）

愛知県内には、これほど大きな産業功労者の銅像（基壇を含む）はないと考えられる。片岡春吉銅像の露壇式基壇は、機能的で、装飾の少ない、シンプルな立体構成によるモダンデザインであることが一大特徴である。御影石の選択や仕上げなどの点で、優れたデザイン性が見られること、銅像、式を行う人、参列者の3者の関係を考えた機能的、且つ合理的な平面計画になっていることなどの特質などについて。

C 予算：80千円

D 実施日：令和7年下期

E 会場：津島市立図書館